

# 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・事業効果

令和3年10月13日更新

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業概要及び経費内訳	R2年度決算額(円)	交付金充当額(円)	R3年度への繰越		事業始期	事業終期	実施結果		
							R2年度遂行実績事業費(円)	R3年度繰越額(円)			支給(実施)件数 実施箇所数	事業効果	
1	単	高齢者感染症対策	総務課	【事業概要】高齢者へのマスク配布の配送費や消耗品の経費 【経費内訳】対象者数 1,470件 1) 役務費 配送費 2) 需用費 消耗品(ラベル・封筒・封入)、マスク梱包用小袋	218,608	218,000	-		R2.5	R2.6	郵送料140円×1470件 消耗品等	マスクが品薄の中、高齢者にマスクを配布し、感染症対策に取り組んだ。	
2	単	行政機関庁舎の感染症対策	総務課	【事業概要】庁舎内の感染防止対策として、アクリル板の設置及び消毒液等の消耗品の経費 【経費内訳】本庁舎、分庁舎及び教育委員会等に設置 1) 消耗品 アクリル板、体温自動測定器、分散配置消耗品等	1,282,843	1,282,000	-		R2.4	R2.7	アクリル板 30枚 体温自動測定器 3台 分散配置消耗品等	庁舎内の感染症拡大防止に役立った。	
3	単	避難所における感染症防止対策	総務課	【事業概要】避難所の感染防止対策として、アクリル板の設置及び消毒液等の消耗品の経費 【経費内訳】避難所5か所に設置 消耗品(アクリル板、消毒液等)	985,055	985,000	-		R2.6	R2.8	フェイスガード 300枚 消毒液 50L アクリルパーテーション 10台 他消耗品	接触を避けることで感染症防止に役立つ。	
4	単	公共施設等の管理維持体制持続化事業	企画課	【事業概要】公共施設の再開に向けた環境整備等に対する工事費 【経費内訳】設計委託費 5,300千円 工事費 20,000千円 25,300千円	0	0	○	0	25,300,000	R2.4	R4.3	-	繰越のためR3に事業実施(ゆらら露天風呂等環境整備)
5	単	公共施設の指定管理に関する経費	企画課 教育委員会	【事業概要】住民生活に必要な公共施設の運営継続支援及び再開後の感染対策等の環境整備に必要な経費	27,796,613	27,796,000	○	27,796,613	16,500,000	R2.4	R4.3	高尻ログハウス、ゴギの郷、なつめの里、はとの湯、ゆらら、真田交流研修センター・グラウンド、立戸スポーツ公園、大野原運動交流広場	新型コロナウイルス感染症による利用者数が減少している指定管理施設に対し、影響分の支援を行い公共施設の維持存続を図った。
6	単	地産地消(国産国消)推進のための直売用施設の整備	企画課	【事業概要】直売所(販売用展示棚など)を整備し、地産地消の推進を支援するために必要な経費 【経費内訳】販売用展示棚ほか	762,300	762,000	-		R2.9	R3.3	はとの湯売店改修、ゆらら売店ショーケース購入	観光集客施設の売店整備を行い、アフターコロナを見据えた集客力向上・地域の魅力発信機能強化に取り組んだ。	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・事業効果

令和3年10月13日更新

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業概要及び経費内訳	R2年度決算額(円)	交付金充当額(円)	R3年度への繰越		事業始期	事業終期	実施結果	
							R2年度遂行実績事業費(円)	R3年度繰越額(円)			支給(実施)件数 実施箇所数	事業効果
7	単	吉賀町緊急雇用調整助成金	産業課	【事業概要】町内事業者が労働者を一時的に休業させた場合に係る賃金等の経費を支援し、雇用を維持する経費 【経費内訳】(平均賃金16,778円-日額単価15,000円)×日数	4,580,000	4,580,000	-		R2.4	R3.3	R2年度支給件数 13件	町内事業主が労働者を一時的に休業させた場合に係る休業手当等の一部を支援することで、雇用の継続維持を図ることができた
8	単	吉賀町緊急中小企業者等事業継続支援金	産業課	【事業概要】感染症により影響を受ける町内中小企業者等の業績悪化を緩和し、事業の継続を図るための経費 【経費内訳】134事業者×300千円(上限) 35,612千円	35,612,000	35,610,000	-		R2.5	R3.3	R2年度支給件数 134件	売上が減少した町内中小企業者等の業績悪化に対して支援したことで事業の継続を図った
9	単	吉賀町商業・サービス業感染症対応支援事業	産業課	【事業概要】事業継続に向けた売上確保のため、新型コロナウイルス感染防止対策や新事業展開に取組事業者(小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業等)を支援するための経費 【経費内訳】事業費×町1/10 3,720千円	3,720,250	3,720,000	-		R2.6	R3.3	R2年度支給件数 67件	感染症防止対策や事業継続のため新事業に取り組む町内事業者を支援したことで地域経済の回復を図れた
10	単	図書消毒環境整備事業	教育委員会	【事業概要】感染拡大防止のため、吉賀町立図書館及び柿木公民館図書室に設置する図書消毒機の購入経費 【経費内訳】1台890千円×1.1×3台 2,937千円	2,937,000	2,937,000	-		R2.6	R2.12	・吉賀町立図書館 2台設置 ・柿木公民館図書室 1台設置	図書館(室)利用者が、安心して本を借りることが出来るよう、また図書館(室)職員も安心して業務が行えるよう設置した。
11	単	オンライン学習環境整備事業	教育委員会	【事業概要】オンライン学習環境の整備のため、GIGAスクール構想関連事業の対象とならない及び対象を超える部分の経費 【経費内訳】GIGAスクール構想関連事業の対象とならない及び超える経費 ※別途国庫補助金の対象外経費を交付金対象として計上 1) 児童生徒端末 44,990円×118台 2) 教員及び予備用端末 44,990円×159台 3) PCケース 1,870円×354個 4) マウス 1,628円×159個 5) 電子黒板用受信機 6,050円×44個 13,649千円	24,266,000	13,649,000	-		R2.6	R3.3	1) 児童生徒端末 44,990円×118台=5,308,820円 2) 教員及び予備用端末 44,990円×159台=7,153,410円 3) PCケース 1,870円×354個=661,980円 4) マウス 1,628円×159個=258,852円 5) 電子黒板用受信機 6,050円×44個=266,200円	緊急時等における小中学校の臨時休業を行う場合、義務教育の重要性の観点から学習機会をどう保障するかが極めて重要である。児童生徒に家庭学習を課す際や学習状況の把握を行う際にはICTを最大限活用し遠隔で対応することが効果的である。また、本件では教職員分も整備対象としており、ICTを活用したテレワークを実施できる環境整備が業務の継続性からも有効である。

# 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・事業効果

令和3年10月13日更新

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業概要及び経費内訳	R2年度決算額(円)	交付金充当額(円)	R3年度への繰越		事業始期	事業終期	実施結果		
							R2年度遂行実績事業費(円)	R3年度繰越額(円)			支給(実施)件数 実施箇所数	事業効果	
12	単	六日市小学校空調機設置事業	教育委員会	【事業概要】感染拡大防止のため、六日市小学校の空調機(エアコン)設置工事 【経費内訳】1,017千円	1,017,500	1,017,000	-		R2.6	R2.7	【実施内容】分教室対応のため音楽室への空調機設置実施	分教室への空調機設置を行い、新型コロナウイルス感染症等の感染症対策を強化することで、安心安全な教育環境の整備に努めた。	
13	単	体験教育活動支援事業	総務課	【事業概要】修学旅行等の貴重な体験活動が中止となったため、追加的取組みとして、ふるさとでの学びや体験活動の実施 【経費内訳】車両運行委託料	449,761	449,000	-		R2.6	R3.3	バス運行委託料増加分449,761円	ふるさと活動や体験活動を実施することで、休校期間が長く学習時間が減少した児童生徒の学びを補完することができた。また、バスを2台にすることで密が回避され感染防止に繋がった。	
14	単	感染症対策本部運営及び防止対策に係る人件費	総務課	【事業概要】感染拡大防止及び生活・社会機能確保のための対策事業立案及び実施に必要な常勤職員の時間外手当及び特殊勤務手当 【経費内訳】常勤職員の時間外手当 4月～12月当該事業時間外手当の支給額 1) 一般職 2) 管理職	1,550,790	1,550,000	-		R2.4	R3.3	1) 一般職 1,461,790円 2) 管理職 90,000円	全国的な感染拡大を受け、令和3年度において合計31回の対策本部会議を実施し、感染拡大防止対策や町としての基本対応、庁内体制等について必要に応じて協議を行い、感染拡大防止策について計画を策定し対処した。	
15	単	避難所における感染症防止対策	総務課	【事業概要】3密回避の為、避難所を体育館等に変更に伴い、感染リスクを回避し、感染拡大防止を図るための機械器具の設置 【経費内訳】機械器具、工場扇、スポットクーラー及び段ボールベッド購入費	739,623	739,000	-		R2.9	R2.12	工場扇5台 スポットクーラー2台 段ボールベッド30台 他	換気や避難所を広くすることで感染症防止に役立つ。	
16	単	誘客施設感染症対策施設整備	企画課	【事業概要】町有誘客施設における感染リスク低減を図るための経費	4,118,490	4,118,000	○	4,118,490	8,250,000	R2.9	R3.12	【R2年度実施分】 はとの湯(インターホン修繕、厨房排水設備改修、厨房エアコン交換、厨房排水管修繕、休憩室エアコン取替)、コウヤマキギャラリー(ブラインド改修)高尻ログハウス(トイレ改修)、ふれあいホール(トイレ修繕)、ゆらら(休憩室網戸取付、新館自動ドア修繕) 【R3繰越分】 はとの湯(空調改修設計・工事)	観光集客施設の施設改修を行い、新型コロナウイルス感染症等の感染症対策を強化することで、安心安全なサービス提供体制整備に取り組んだ。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・事業効果

令和3年10月13日更新

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業概要及び経費内訳	R2年度決算額(円)	交付金充当額(円)	R3年度への繰越		事業始期	事業終期	実施結果	
							R2年度遂行実績事業費(円)	R3年度繰越額(円)			支給(実施)件数 実施箇所数	事業効果
17	単	避難所における感染症防止対策	総務課	【事業概要】 避難所5箇所の検温機器等の購入 【経費内訳】 衛生用品(マスク)等	528,000	528,000	-		R2.9	R2.12	30,000枚購入	今後マスクが入り手困難になることを想定し、マスクの備蓄を行い、災害時や緊急時に備えるとともに、避難所における感染症対策に繋がった。
18	単	避難所における感染症防止対策	総務課	【事業概要】 3密回避の為、避難所を体育館等に変更したため、避難者用簡易ベッドの購入 【経費内訳】 簡易ベッド	583,000	583,000	-		R2.9	R2.12	避難所5か所に各10台ずつ配置	避難所での床での生活を少なくし、衛生環境の改善に寄与できた。
19	単	避難所における感染症防止対策	総務課	【事業概要】 消毒用アルコールやマスクなどの衛生備蓄品の備蓄倉庫の工事費 【経費内訳】 備蓄倉庫等の整備 1) シャッター・スロープ及び駐車スペースゼブラゾーン	941,380	941,000	-		R2.9	R2.12	1か所(役場本庁舎)設置	増えた感染症対策物品等を1箇所で管理できるようになり、在庫管理、把握が容易となり業務削減に繋がった。
20	単	避難所における感染症防止対策	総務課	【事業概要】 避難者が災害時に避難所に避難するために被災者が不特定の食品や飲料水を持ち込むことによる感染リスクを防ぐ観点から、非常食を十分に備蓄する観点から非常食を購入 【経費内訳】 災害備蓄用食 1) ご飯及びクッキー	501,415	501,000	-		R2.9	R2.12	水2L×60本、500ml×240本他 主食100食、おかず720食、栄養補助食×600食、離乳食 他 ※本庁舎・柿木庁舎に配置	飲料水は、500mlを購入することで、個人個人に配布ができるため、避難所での感染症防止に役立つ。
21	単	水道自動化事業	総務課 保健福祉課	【事業概要】 公共施設等47箇所における感染リスク低減を図るため、自動水栓化を行う 【経費内訳】 ・町施設分 自動水栓設置工事費用 ・民間医療・福祉施設分 同工事に要する費用に対する補助金交付	25,918,204	25,918,000	-		R2.8	R3.3	【町施設分】 ・38か所 (総務課4か所、税務住民課1か所、保健福祉課17か所、企画課3か所、教育委員会13か所) 【民間企業・福祉施設分】 ・保育所 3か所、医療機関 4か所、社協関連施設2か所	公共施設等に自動水栓を導入することにより、非接触化を実現し、衛生的に手洗いを行うことができ、特に不特定多数の人が使用する手洗い場の衛生対策として効果的であり、感染対策に取り組んだ。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・事業効果

令和3年10月13日更新

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業概要及び経費内訳	R2年度決算額(円)	交付金充当額(円)	R3年度への繰越		事業始期	事業終期	実施結果		
							R2年度遂行実績事業費(円)	R3年度繰越額(円)			支給(実施)件数 実施箇所数	事業効果	
22	単	吉賀町事業継続特別支援金	産業課 保健福祉課	<b>【事業概要】</b> 1) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受ける町内中小企業者の業績悪化を緩和し、事業の継続及び雇用の確保を図るため、持続化給付金に上乗せで支給 2) コロナ禍において保育所・放課後児童クラブを開所した事業者または従事者に対する応援協力金を支給 3) コロナ禍における経済対策のため、住宅改修工事を行う場合の補助金を支給 <b>【経費内訳】</b> 1) 雇用保険被保険者数×100千円 2) 町内保育所・放課後児童クラブ従業員数×50千円+事務経費 3) 建築推進協議会加盟事業者を活用した改修工事件数×300千円	51,328,691	48,213,000	-		R2.7	R3.3	1) 持続化給付金上乗せ分5事業所 2) 保育所・放課後児童クラブ従事者への応援協力金119件 3) 住宅改修支援補助金42件	1) 多くの従業員を雇用している中小企業者に対して、国の持続化給付金の上乗せとして、雇用者数に応じた支援金を給付することで事業の継続や雇用の維持を図ることができた。 2) コロナ禍における放課後児童クラブの開所により、衛生上安全な環境のもの、児童の居場所提供が行えた。 3) コロナショックによる経済的疲弊が蔓延し、建築需要も減少している中、経済対策の一貫として住宅改修支援を行うことにより、受注機会の促進が図られた。	
23	補	学校保健特別対策事業費補助金	教育委員会	<b>【事業概要】</b> 児童生徒の手洗い場の自動水栓及び感染症予防消耗品の整備を行い、感染症リスクを回避し、感染拡大防止を図るための自動水洗及び消耗品購入 <b>【経費内訳】</b> 自動水栓及び感染症消耗品購入費 1) 整備水栓数 2) L型ジョイント 3) 水栓修繕代 4) 感染症対策消耗品パーテーション・次亜塩素酸ナトリウム外 町内小学校5校・町内中学校3校	8,915,910	4,915,000	-		R2.8	R2.12	R2年度実施件数 8件 (町内小中学校)	児童生徒の手洗い場の自動水栓及び感染症予防消耗品の整備を行い、新型コロナウイルス感染症等の感染症対策を強化することで、安心安全な教育環境の整備に努めた。	
24	単	柿木小学校トイレ改修事業	教育委員会	<b>【事業概要】</b> 感染症児童教職員用トイレの洋式化による教育環境の整備を行い、感染症リスクを回避し、感染拡大防止を図る。 <b>【経費内訳】</b> 1) 設計委託費 902千円 2) 監理委託費 407千円 3) 工事請負費 12,166千円 13,475千円	6,182,000	6,182,000	○	6,182,000	8,360,000	R3.1	R4.3	<b>【実施内容】</b> 校舎1階児童・教職員用トイレの改修工事実施 ※入札による事業費減実質執行見込額は8,360,000円⇒7,293,000円	トイレ床の乾式化、自動水栓、児童石鹸、センサー式照明・換気、便器自動蓋開閉等の導入による新型コロナウイルス感染症等の感染症対策を強化することで、安心安全な教育環境の整備に努めた。
25	補	公立学校情報機器整備費補助金	教育委員会	<b>【事業概要】</b> 学校におけるICT化を進めるために、ICT人材を活用・配置する <b>【経費内訳】</b> 業務委託料 4,988,590円	4,988,590	2,494,000	-		R2.9	R3.2	委託業者による導入支援1式4,988,590円	ICTの活用により全ての児童生徒の学びを保障する環境整備のため、学校ICT化を進めるにあたっての導入支援、教職員研修、端末初期設定サポート等を実施した。	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・事業効果

令和3年10月13日更新

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業概要及び経費内訳	R2年度決算額(円)	交付金充当額(円)	R3年度への繰越		事業始期	事業終期	実施結果		
							R2年度遂行実績事業費(円)	R3年度繰越額(円)			支給(実施)件数 実施箇所数	事業効果	
26	単	公共施設環境整備事業	教育委員会	【事業概要】公共施設において、WIFI環境やその環境を活用できるように整備をし、当町出身者を含め、関係人口を創出する。 【経費内訳】機器購入費用	267,227	267,000	-		R2.8	R3.3	wifiルーターや関連機器を購入した。 (ルーター、ウェブカメラ、スピーカーマイク)	3密を避ける時や、遠方の外部の人との協議など、集合型の協議や講演等が困難な場合に、オンラインでの機会を設け協議や、イベントを行った。	
27	単	広域消防感染症対策資機材整備事業	総務課	【事業概要】広域消防の感染症対策に係る資機材を整備し、救急搬送時等の感染拡大を防ぐことで、圏域住民及び職員の安全確保を行う 【経費内訳】益田地区広域市町村圏事務組合設備整備負担金 1) 感染防止対策シュラフ購入費・救急業務感染防止資機材購入費 596,338円 2) 感染症対応型高規格救急車購入費 5,582,000円	596,338	596,000	○	596,338	5,582,000	R2.12	R3.3	益田広域市町村圏事務組合(益田広域圏消防本部)負担金1件(感染症対策資機材購入) 繰越 負担金1件(感染症対応型高規格救急車購入)	緊急業務用感染防止資機材等の整備により、感染対策の強化し、安全に業務を遂行することに取り組んだ。
28	単	畜産農家緊急支援事業費補助金	産業課	【事業概要】市場価格下落に伴う子牛を市場出荷した畜産農家への支援金 【経費内訳】30千円×41頭 1,230千円	1,230,000	1,230,000	-		R2.9	R3.3	R2年度支給件数 7件(41頭)	子牛市場価格の下落に対する一部支援を実施し、畜産農家の費用負担の軽減と増頭の促進を行った。	
29	単	吉賀町地域経済振興券交付事業	産業課	【事業概要】町独自の商品券を発行し、疲弊した消費を回復させるため、全町民に商品券を配布することで家計支援及び消費喚起を図る 【経費内訳】 1) 商品券 2) 消耗品費(封筒等) 3) 通信運搬費	32,072,354	32,072,000	-		R2.9	R3.3	使用された枚数:60,212枚 使用可能店舗数:75件	コロナ禍で町内の経済も影響を受けた中で、町内で使用可能な振興券を全町民に交付し、家計の支援をするともに、事業者の支援を行った。	
30	単	ICT技術活用捕獲事業	産業課	【事業概要】ICT技術を活用した捕獲通知システムを導入することにより見回りの頻度や人との接触を大幅に減らす省力化により、感染リスクを抑えた新たな有害鳥獣捕獲体制の整備 【経費内訳】長距離無線式捕獲見回りシステムの導入に係る費用を交付対象経費 1) 親機327,800円×3基=983,400円 2) 子機42,900円×100基=4,290,000円 3) 親機設置費330,000円	5,603,400	5,603,000	-		R2.10	R3.3	【親機設置場所(3か所)】 安蔵寺山、鈴ノ大谷山、六日市庁舎屋上 【子機購入個数】 100基	現在、稼働テスト試験中	



令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・事業効果

令和3年10月13日更新

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業概要及び経費内訳	R2年度決算額(円)	交付金充当額(円)	R3年度への繰越		事業始期	事業終期	実施結果		
							R2年度遂行実績事業費(円)	R3年度繰越額(円)			支給(実施)件数 実施箇所数	事業効果	
31	単	吉賀町商業等感染症対応負担軽減事業費補助金	産業課	【事業概要】事業継続に向けた売上確保のため、新型コロナウイルス感染症防止対策や新事業展開に取り組む事業者を支援 【経費内訳】感染症防止対策及び新事業展開に係る経費 1) 事業者負担額×町1/10 3,716千円	3,716,000	3,716,000	-		R2.6	R3.3	R2年度支給件数 67件	感染症防止対策や事業継続のため新事業に取り組む町内事業者を支援することで地域経済の回復を図れた	
32	補	中小企業経営支援等対策費補助金	産業課	【事業概要】事業継続に向けた売上確保のため、新型コロナウイルス感染症防止対策や新事業展開に取り組む事業者を支援 【経費内訳】感染症防止対策に係る経費及び新事業展開に係る経費 1) 事業費×4/5補助(国2/5、県1/5、町1/5、事業者1/5)	29,762,000	3,720,000	-		R2.6	R3.3	R2年度支給件数 67件	感染症防止対策や事業継続のため新事業に取り組む町内事業者を支援することで地域経済の回復を図れた	
33	単	水田農業経営安定推進緊急対策事業費補助金	産業課	【事業概要】収益性の高い水田園芸の推進による農業経営の継続・安定化を図るための支援 【経費内訳】県の補助金と同額を町単で補助	902,508	902,000	-		R3.1	R3.3	R2年度支給件数 22件	新型コロナウイルス感染症による主食用米の需要減少の影響緩和のため、水田における転作作物等の生産定着に向けた支援を行った。	
34	単	農業収益向上環境整備対策事業費補助金	産業課	【事業概要】ミニトマトの産地化のため、選果場設備を拡充し省力化を図る 【経費内訳】選別機・パック詰機等導入経費 1) 導入経費の1/6 11,987千円	0	0	○	0	11,987,000	R2.12	R4.3	-	繰越のためR3に事業実施
35	補	子ども・子育て支援交付金	保健福祉課	【事業概要】小学校休校により家庭での保育困難児童を受け入れるため、放課後児童クラブ開設時間の延長に必要な支援員等を確保するための経費 【経費内訳】支援員等への報酬、光熱水費、運営委託料	1,653,204	551,000	-		R2.5	R3.3	8か所(町内の放課後児童クラブ事業所数)	国の小中学校休業要請に基づき、居場所のない児童の放課後児童クラブへの受け入れを行い、保育サービスの提供ができた。	
36	単	投票所における感染症防止対策事業	総務課	【事業概要】投票所での感染症リスクを回避するため投票用紙交付機の整備を図る 【経費内訳】投票用紙交付機等購入経費	3,400,980	3,400,000	-		R2.12	R3.3	投票用紙自動交付機 6台 投票用紙 読取分類機増設 ユニット 1台	投票用紙を渡す際の直接的な接触を減らすことができると考える。	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・事業効果

令和3年10月13日更新

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業概要及び経費内訳	R2年度 決算額 (円)	交付金 充当額 (円)	R3年度への繰越		事業 始期	事業 終期	実施結果		
							R2年度遂行 実績事業費 (円)	R3年度繰越額 (円)			支給（実施）件数 実施箇所数	事業効果	
37	単	水道事業管路情報デジタル化促進事業	建設水道課	【事業概要】 上下水道の漏水調査や管路維持など業務継続体制の構築による管路管理システムの導入を図る。システム構築を行う吉賀町水道事業者へ繰出しを行う。 【経費内訳】 システム構築及び導入委託費	20,724,000	20,724,000	-		R3.2	R3.3	システム導入費用1式 20,724千円	水道管や水栓の位置情報等の把握を行うための管路システムの導入により、職員間の接触を減らし、緊急時の業務の継続体制を構築することで、住民生活に不可欠な水道水の安定供給を図れる。	
38	単	行政手続きの押印等見直し支援委託事業	総務課	【事業概要】 政府の地方公共団体における書面規制、押印、対面規制の見直しの通知に基づき、本町の基準を策定するため、法令審査の専門機関に業務委託を行い基準作成を行う 【経費内訳】 支援業務の委託料 2,640千円	0	0	○	0	2,640,000	R3.2	R4.3	-	繰越のためR3に事業実施
39	単	新成人支援事業	教育委員会	【事業概要】 成人式の延期に伴い、新成人が式へ出席するために準備した経費に対する支援。 【経費内訳】 衣装や移動費用、宿泊費等、成人式に出席するための経費等	95,000	95,000	-		R3.2	R3.3	R2年度支給件数 2件	成人式延期によるキャンセル料に対し、支援を行った。	
40	単	スポーツ公園水栓設置事業	教育委員会	【事業概要】 スポーツ公園における感染リスク低減を図るため、手洗い場の水栓設置工事 【経費内訳】 水栓柱設置工事費	683,100	683,000	-		R3.3	R3.3	水栓柱設置 1箇所683,100円	スポーツ公園テニスコートに手洗い場を新規設置することによる感染症対策強化を実施した。	
41	補	学校保健特別対策事業費補助金	教育委員会	【事業概要】 冬季における感染拡大のリスクを最小限にするため、学校における感染症対策を強化するために必要となる保健衛生用品等の購入、夏季休業期間の短縮等により研修機会を逸した教職員に対し、新型コロナウイルス感染症対策等にも資する研修等に参加するために必要な経費の支援 【経費内訳】 学校保健衛生用備品オートクレープ外・消毒用品及び保健衛生消耗品購入経費 1) 各学校に対して80万円～107万円 2) 町内小学校5校・町内中学校3校	0	0	○	0	6,910,000	R3.3	R4.3	-	繰越のためR3に事業実施
42	補	学校臨時休業対策費補助金	教育委員会	【事業概要】 臨時休校時の学校給食用物資のキャンセルに伴う損失額を補填し、納入業者の負担軽減を図る 【経費内訳】 臨時休校時の学校給食用物資のキャンセルに伴う損失額（町負担分） 1) 総事業経費×1/4（国3/4、町1/4）	229,541	57,000	-		R2.4	R3.3	R2年度3月分補助対象業者数 5件	臨時休校時の学校給食用物資のキャンセルに伴う損失額を補填したことで、納入業者の負担軽減につながった。	



令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・事業効果

令和3年10月13日更新

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業概要及び経費内訳	R2年度決算額(円)	交付金充当額(円)	R3年度への繰越		事業始期	事業終期	実施結果		
							R2年度遂行実績事業費(円)	R3年度繰越額(円)			支給(実施)件数 実施箇所数	事業効果	
43	単	臨時休校時の学校給食用物資のキャンセルに伴う損失額補填事業	教育委員会	【事業概要】臨時休校時の学校給食用物資のキャンセルに伴う損失額を補填し、納入業者の負担軽減を図る 【経費内訳】臨時休校時の学校給食用物資のキャンセルに伴う損失額(町負担分) 1) 総事業経費×4/4(町4/4)	314,019	314,000	-		R2.4	R3.3	R2年度3～5月分補助対象業者数 5件	臨時休校時の学校給食用物資のキャンセルに伴う損失額を補填したことで、納入業者の負担軽減につながった。	
44	単	サクラマス交流センターにおける感染防止対策事業	総務課	【事業概要】サクラマス交流センターでの県外生帰所後の感染予防と感染拡大防止のため、消毒液やペーパータオル等の消耗品の購入 【経費内訳】サクラマス交流センター生活で、感染予防、感染拡大防止を行う上で必要な消耗品経費 1) 使い捨てペーパータオル、アルコール消毒液、使い捨て食器、ゴミ袋等	283,462	283,000	-		R2.4	R3.3	感染症対策に係る消耗品等を購入	コロナウイルス感染防止対策を行うことで、センター生徒、センタースタッフが安心して生活及びセンター業務を行うことが出来た。 また、関係者のコロナウイルス感染予防に対する意識の向上に繋がった。	
45	単	社会医療法人における検査体制確保事業	保健福祉課	【事業概要】PCR検査機器を購入し、院内における検査体制の充実強化を図る 【経費内訳】機器購入費の助成 1) アキメディ全自動遺伝子解析装置 Smart Gene 8500	413,600	413,000	○	413,600	0	R3.3	R3.3	R2年度支給件数 1件(六日市病院)	検査機器の設置により、院内においてPCR検査が可能となり、早期の感染拡大防止対策へつながった。
46	補	学校保健特別対策事業費補助金	教育委員会	【事業概要】学校再開等にあたり集団感染のリスクを軽減するため、保健衛生用品を整備する 【経費内訳】学校保健用保健衛生消耗品購入 1) 各学校に対して4万円～20万円 2) 町内小学校5校・町内中学校3校	132,000	76,000	-			R2.7	R3.3	R2年度実施件数 8件(町内小中学校)	児童生徒及び教職員用のフェイスシールドの整備を行い、新型コロナウイルス感染症等の感染症対策及び表情の見える化をすることで、安心安全かつ適切な教育環境の整備に努めた。
					312,002,756	264,389,000		39,107,041	85,529,000				